

氷川の森 花の友



「鎮守の杜 杉林のアジサイ群落」

所 在：さいたま市

構成員：17名

未整備で危険な“鎮守の杜”を花やみどりを増やすことで緑豊かな健全な森に再生。癒し・憩い・ふれあい・防災・環境学習の場・潤いのある地域コミュニティの場となっています。自治会・子ども会・神社などの協力を得て「アジサイまつり」など多くのイベントを開催、市民が集う鎮守さまとなっています。

鎮守の杜 ルネサンス

「指扇氷川神社」みどり豊かな“鎮守の杜”に再生
～市街地での緑地保全と花とみどりのまちづくり～

受賞の主な取組

- ・指扇氷川神社境内の荒れた未整備の杜を再生するため、間伐などを行いながら林床を整備し、既存の樹木を残しつつ、アジサイなどの低木のほか、中高木、草花などを生育環境に併せて植栽しています。
- ・保全した緑地を、地域コミュニティーの場、防災、環境学習の場等として有効活用し、地域のシンボルゾーンとなることを目指し活動しています。

取組をはじめたきっかけ

表土の流失などで緑が失われつつあった神社の森を緑豊かな“鎮守の杜”に再生し、潤いのある住みよいまちづくりと地域コミュニティの活性化を目指しました。

市街地における緑地保全で極めて重要な防火・防犯を考慮した森の整備。多様な林床植物と木の葉の循環などで土壌流失を無くし、多くの生き物が生息する豊かな森を創出。森の機能を回復させ、子ども達の声が絶えない地域住民が集う健康な森、奉仕の精神に満ちた心豊かなまちづくりを推進しています。

これからの展望

神社の森に合う花や樹木を探すために、地域に多く植えられている花や木を調査、住民によるアンケートで地域の花・樹木・花木を決定。地域の花「アジサイ」は西区の花になり、日本特産のアジサイを多くの区民で育てアジサイのまちを目指します。「鎮守アジサイ園」・「カエデ園」の他「里山草花園」・「山野草園」を更に充実させ、年間を通して、花とみどりが楽しめる憩いの場所を創出。植物・野鳥の観察会、多様な植物による環境学習の開催など行っていきます。



「里山草花園の手入れ」



「林床の整備作業」

受賞して

地域の皆様を始め、自治会、神社、子ども会、いきいきサロン、西区役所、公民館、小学校など、多くの方々のご支援、ご協力により、活動も13年目を迎えました。今回の受賞は、多くの方々のお陰であり、心より感謝申し上げます。

地域のシンボルゾーン「花とみどりのコミュニティランド」に子ども達、地域の方々が集い、楽しんでいる姿を見る事が、活動のエネルギーとなっています。